

1月の子ども姿 ほし組

ねらい

- ・寒さに負けず、戸外で元気に遊んだり、冬の自然に触れたりする。
- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ・友達と一緒に言葉のやり取りを楽しみながら、簡単なルールのある遊びや集団遊びを楽しむ。

雪がたくさん降り、「外で遊びたい」「雪遊びしたい」と楽しみにしていた子どもたち。身の回りのこともできることが増え、外に行く準備も張り切っていましたよ。また、友達との関わりが深まり、イメージや楽しさ、面白さなどを共有して遊んでいる反面、トラブルも見られますが、保育士等を介して自分の思いを伝え合ったり、相手の気持ちを受け入れたりしながら遊んでいます。友達の表情や様子から元気のない友達が気になり、「どうしたの?」「○○ちゃん元気ないね」などと声をかけてあげる姿も見られるようになり、成長を感じています。



「よしよ、よしよ」「おもいな〜」



♡冬の遊び♡

寒さに負けず、積極的に雪に触れ、冷たさや色々な感触を感じたり、雪玉や雪だるまをみんなで作ったり、滑ったりと一人一人、楽しむ姿が見られました。「今度はソリ遊びをしようね」と、これからの雪遊びにも期待が高まっています。

朝、お兄さんお姉さんたちが玄関先の雪をスコップで寄せている姿を見ていたので、「自分たちも」という思いでスコップを使って頑張っている姿が見られました。



◇豊かな感性と自由な表現◇

製作や色々な踊りで自由に表現！友達と一緒に楽しんでいましたよ！



お面完成！！

☆色々な年齢の友達との関わり☆

お兄さんお姉さんたちが優しく接してくれることで、年下のお友達に優しくしてあげたり、一緒に遊んだり…



やっほ〜！



あ、見えた〜



アイスどうぞ



うお〜おにだぞ〜



豆作り！

お兄さんお姉さんには“力強い鬼”小さいお友達には“優しい鬼”となっていましたよ！

節分豆まき会に向けて、お兄さんお姉さんたちと豆まきごっこを楽しみました。年上児との関わりで、節分や豆まきのイメージが湧き、お面や升、豆作りへと繋がったり、期待を高められたりしました。



イメージの共有

同じ遊びを通して、イメージを共有しながら面白さや楽しさを共有。

◇簡単なルールのある遊び◇

遊びの中で、運転ごっこを楽しんだり、簡単なルールのある遊びをしたりしました。楽しみながら色々な約束事を守りながら遊んでいました。



渡りま〜す！

赤信号です。止まってください！



ガソリンスタンドで給油！



運転ごっこでは、信号機を見ながら赤になったら止まったり、青になったら進んだりして楽しみました。また、速く運転するとぶつかったり、転んだりして危ないことや歩く人にも気を付けることも遊びながら学んでいました。途中にはガソリンスタンドもあり、給油するなどして運転ごっこを楽しむことができました。



椅子取りゲームのように曲に合わせて歩き、「ピー」と鳴ったら座るゲームをしました。椅子は減らないので、みんな楽しみ、喜んでいました。また、歩き方も工夫し「トラ」や「クマ」は力強く、「ねずみ」は小さく、「うさぎ」はピョンピョンはねたり…と子どものリクエストに応えながら子どもたちは動物になりきって楽しむことができました。「もっとやりたい」という声が聞かれたので、変化をつけながら色々な遊びを楽しめるようにしていきたいと思えます。

